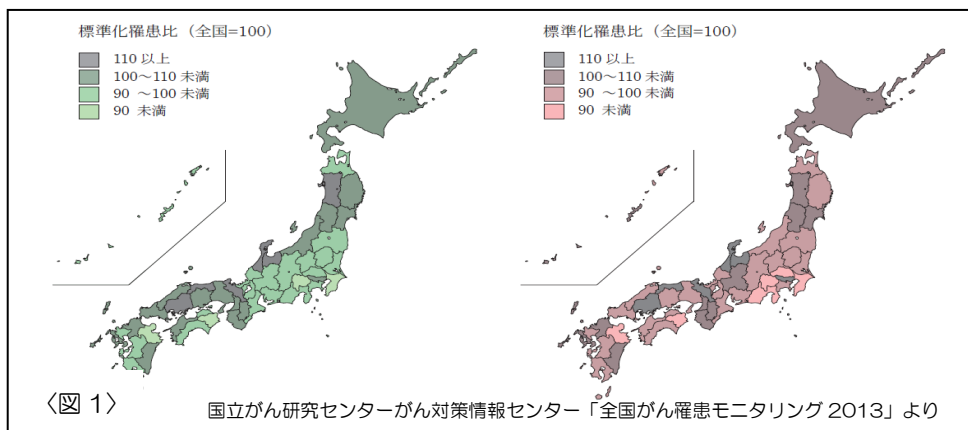


## がん罹患患者数 とがん検診

今年9月に公表された「全国がん罹患モニタリング集計2013」によると、2013年に新たにがんと診断された人数は男性49万8720人、女性36万3732人でした。

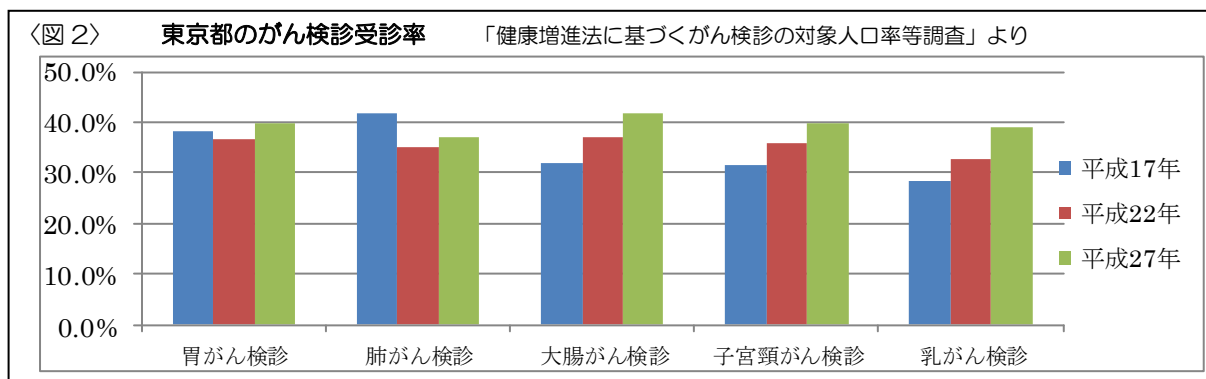
部位別にみると、男性は胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん、肝がんの順で多く、女性は乳がん、大腸がん、胃がん、肺がん、子宮がんの順でした。男性では上位5位の中で前立腺がんだけが前年より増えましたが、他はやや減少しており、前年は3位だった肺がんが2位になりました。女性は順位の変動はありませんでしたが、上位5位の中では乳がんだけが増加し、他はやや減少しました。

都道府県別にみると、全部位でのがんの罹患率は、男性では広島、鳥取、石川の順で高く東京は13番目、女性では広島、秋田、鳥取の順に高く、東京は6番目でした。2013年にがんと診断された患者の都道府県別の割合について、全国平均を100として年齢構成の差を調整して比較したのが〈図1〉です。高齢化社会に伴い、2人に1人はがんに罹患し、3人に1人はがんで死亡している時代ですが、がん検診受診率は伸び悩んでいるのが現状です。今年10月に策定された第3期のがん対策推進基本計画においても、全体目標の1番目に「科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実」を掲げており、がん検診の受診率50%、精密検査受診率90%を目標としていますが、全国の受診率はまだ40%前後です。東京都についても、過去3回の調査結果では上昇傾向にはあるものの目標には達していません。



ている時代ですが、がん検診受診率は伸び悩んでいるのが現状です。今年10月に策定された第3期のがん対策推進基本計画においても、全体目標の1番目に「科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実」を掲げており、がん検診の受診率50%、精密検査受診率90%を目標としていますが、全国の受診率はまだ40%前後です。東京都についても、過去3回の調査結果では上昇傾向にはあるものの目標には達していません。

東京都についても、過去3回の調査結果では上昇傾向にはあるものの目標には達していません。



同調査における「がんの発見経緯」のデータをみると、がん検診・健診・人間ドックからの発見は15.5%、症状受診等からの発見は58.7%、他疾患の経過観察中が25.8%となっています。

私たち東京都がん検診センター職員は、ひとりでも多くの方に精度の高いがん検診を受けていただき、救命可能な段階でがんが発見されるよう日々努めております。

# がん検診の普及・啓発活動

東京都がん検診センターでは、がん検診の普及・啓発活動に力を入れています。今年度、当センターが行いました普及啓発イベントをいくつかご紹介します。

10月22日（日）、多摩総合医療センター講堂にて開催しました「ピンクリボン in 多摩総合医療センター」に、当センターも参加して、乳がん検診の普及・啓発活動を行いました。

当日は、台風が接近しているにもかかわらず、120人余りの来訪者があり、多摩総合医療センター乳腺外科医師と乳がん看護認定看護師による、乳がん検診についての講演や、DVD視聴、パンフレット配布等行いました。また、当センターからは、実際に使用している乳がん検診車を展示し、放射線技師による、マンモグラフィの説明等を行い、好評でした。

ピンクリボン in 多摩総合医療センター



〈講演の様子〉



〈乳がん検診車の展示〉

11月5日（日）には、「国分寺まつり」に、昨年に引き続き、当センターのブースを設け、がん検診に関するパネル展示、パンフレット配布や、乳がん自己検診モデルの展示等、がん検診啓発活動を行いました。当日は晴天に恵まれ、500人以上の市民が来訪し盛況でした。知念国分寺医師会会長、奥山理事も、医療班で見えており、お顔を出していただきました。

国分寺まつり



〈当センターのブース〉



〈乳がん自己検診の体験コーナー〉



〈クイズ等イベントの様子〉

このほかにも、子宮頸がん啓発運動として、当センター婦人科、高江医長と臨床検査技師、保健師が、3つの都立看護学校に出向いて、看護学生に子宮頸がんについて、検診の重要性を講演しています。また、国分寺市の市民向け公開講座に、当センター呼吸器内科、笹野部長が招かれ、肺がん検診のメリットにつき、講演予定です。来年早々にも、当センター主催の、がん検診の市民公開講座も予定しています。

当センターでは、がん検診の普及・啓発のため、市民公開講座等に、医師会からのご要望がありましたら、喜んで講師を派遣いたしますので、いつでもご連絡ください。

〈所長 富山順治〉

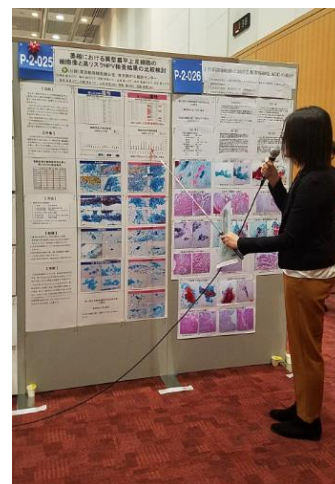
## 第 56 回日本臨床細胞学会秋季大会（2017 年 11 月 18 日～19 日） に於いて、当センター臨床検査技師が受賞、表彰されました

先日、福岡で開催された、第 56 回日本臨床細胞学会秋期大会で、当センター臨床検査技師、押本綾子さんが、ポスター発表優秀賞を受賞しました。全国の施設から 427 の演題のうち、60 演題しか受賞できない栄誉です。

また、同学会に於いて、細胞検査士会創立 50 周年記念「功労賞」を当センター臨床検査技師、庄野幸恵さんが受賞しました。これも全国で 84 名（東京都卒 10 名）にしか授与されない栄誉です。庄野技師は、昨年度も、東京都細胞検査士会 35 周年記念「功労賞」を受賞しています。



〈所長室にて記念撮影〉



〈ポスター発表の様子〉

上記「功労賞」は、長年にわたって細胞診分野の発展、教育に貢献したことを認められた賞です。庄野技師は、細胞検査士歴 29 年であり、平成 2 年に多摩がん検診センター開設時から、細胞検査士養成所の学生教育に係り、現在は東京都がん検診センター細胞検査士養成所教務主任を担当しています。当センターの細胞検査士養成所は、来年で第 40 期生を迎えることになり、一学年 14 名程度ですので、すでに 500 名以上の細胞検査士を全国に輩出しております。日本臨床細胞学会から認定を受けている養成所は、がん研有明病院付設細胞検査士養成所と、当センターのみであり、当センター検査科は、多くの細胞検査士を有し、庄野技師を中心とした教育には定評があり、毎年、細胞検査士を目指して全国から多くの技師が集まっています。同学会が実施する細胞検査士認定試験でも、当センター修了者は、ほぼ全員合格し、合格率は 90% 以上（全国平均は 20～30%）とトップレベルを誇っています。

地域の医療施設で、細胞検査士を目指したい臨床検査技師さんがいらっしゃいましたら、ぜひ当センター細胞検査士養成所を応募してください。

〈所長 富山順治〉

# 大腸 CT(CT コログラフィ)検査の流れ

## ～大腸 CT がお勧めな方～

- ・大腸内視鏡検査の挿入が困難かつリスクを伴うと判断された方。
- ・御高齢、心臓や肺にご病気をお持ちで大腸内視鏡検査が困難と判断された方。

大腸 CT とは、炭酸ガス(CO<sub>2</sub>)を大腸に注入し、拡張した状態で CT 撮影・画像処理をし、仮想内視鏡像・仮想 X 線注腸像(大腸 3D 画像)を作成する検査です。

大腸がんの急増を背景に新たな検査法として注目されています。

6mm 以上の大腸ポリープ検出には、内視鏡と同等の精度があると評価されており、内視鏡検査の補完検査として当センターでも良好な結果を得ています。

患者様の状況に応じて大腸がん検診の二次検査等にご活用下さい。

### 予約

- ・042-326-9333 (医療機関専用)にて診察予約をお願いします。
- ・診療情報提供書に検査目的・主訴・既往歴等のご記入をお願いします。
- ・前処置等の処方当センターにてご説明します。
- ・前処置や送気による大腸の拡張が不十分な場合、十分な検査ができない場合があります。
- ・診察と検査の二日間必要となります。

### 診察日

- ・問診および同意書は当センターにて請け負います。
- ・当センター消化器内科外来にて検査説明と前処置の説明を行います。
- ・診察後、検査食・前処置薬を購入していただき、前処置について説明します。

### 検査当日

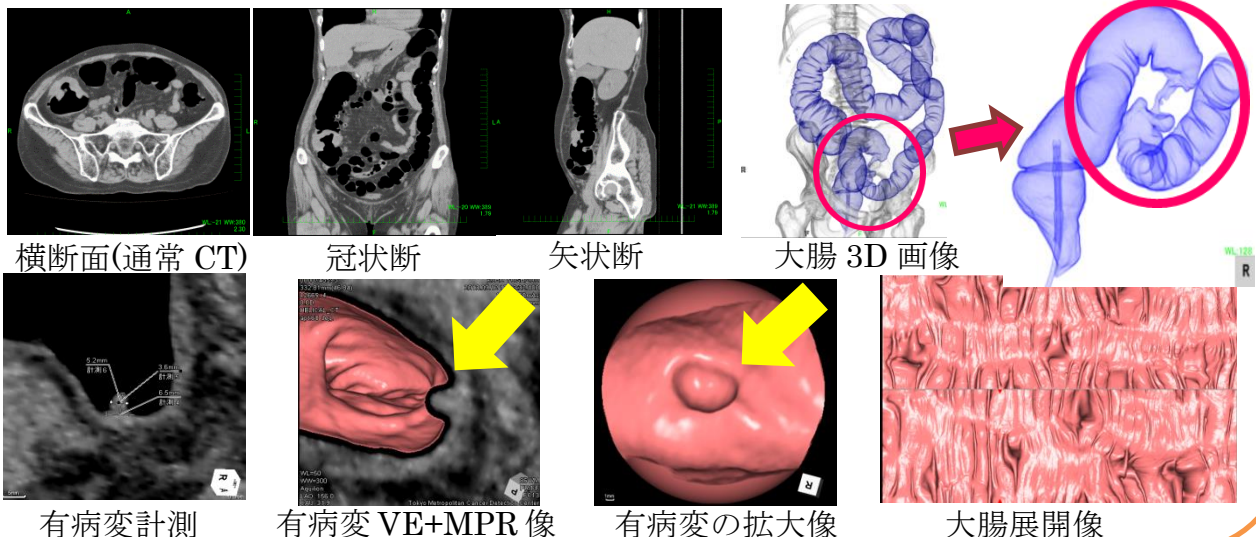
- ・看護師から便の状態等の問診を行い、前処置ができていることを確認します。
- ・大腸を拡張させるため、肛門から管を挿入し、炭酸ガス(CO<sub>2</sub>)を注入します。
- ・大腸に炭酸ガスが充満した状態で、“仰向け”と“うつ伏せ”の CT 撮影をして検査終了です。  
(炭酸ガスを使用するため、お腹の張りは比較的短時間でおさまります)
- ・検査時間は 10～15 分程度です。

### 費用

- ・外来診察、前処置薬、検査すべて合わせて 3 割負担で 7500 円程度です。  
(保険点数 2478 点 + 検査食 1026 円)

- ・2 週間以内に読影レポートと以下の画像 (CD-R) を郵送します。

### 検査結果



検査に関するお問い合わせ先 東京都がん検診センター 放射線科 042-327-0501(内線:6024)

# 医療連携室からのお知らせ

当センターでは、地域の先生方から**躯幹部単純・造影 CT**（頭部、四肢を除く）の検査依頼をお受けしています。  
読影結果と画像（CD-R）を添えて返送いたします。



毎週、水、木、午前中の富山所長の外来に紹介していただければ、検査し、読影結果と CD-R は検査後 4～5 日で発送いたします。

ご予約は、医療連携室（TEL・FAX：042-326-9333）に、CT 依頼と言ってお電話か FAX でお申し込みください。

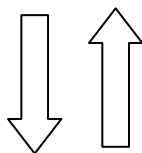
造影 CT の場合、紹介状（FAX 申込書）に、必ず直近（3 か月以内）の血清クレアチニン値を記載してください。原則として、喘息や、造影剤アレルギー、腎機能障害等の患者さん、eGFR 値が 45 未満の場合は造影検査は行えません。その場合は単純 CT へ変更する等に対応させていただきます。

## 〈CT 検査依頼の流れ〉

- FAX または電話にてお申し込みください。
- 造影 CT の場合は、紹介状に直近 Cr 値を記載ください。（当センターにて検査することも可能です）
- 当センターにて造影 CT の説明および同意書取得を行います。

地域の医療機関  
かかりつけの医院  
やクリニック

紹介



返送

東京都がん  
検診センター

- 検査後 4～5 日で、医療連携室より読影結果と CD-R を発送します。

- 状況に応じて、同日または 1 週間以内を目安に CT 検査を行います。

ご不明な点がございましたら、お気軽に医療連携室へお問い合わせください。



### 《 医療連携「都がん便り」に関するお問い合わせ 》

医療連携室（保健指導係）

担当：丹羽、横山、蒲野

電話番号 042-327-0201（代表）内線 2217

FAX 042-326-9333（医療連携室直通）